

新型コロナワクチン接種のお知らせ

1010848

【3回目ワクチン接種について（R3.12.16時点）】

対象	2回接種が完了した18歳以上の人
接種間隔	2回目接種から8カ月以上
使用ワクチン	ファイザー、武田／モデルナ
接種体制	個別接種、集団接種
予診票発送	接種間隔を経過した人に順次発送

※最新の情報は、広報ぬまたや市HPなどで随時お知らせします

●3回目接種のワクチン交互相種

県から追加接種のワクチンはおよ半数がモデルナとなることが示されました。このため、1、2回目でファイザーを接種した人もモデルナを接種してもらう必要が出てきました。

国では交互相種の効果や安全性を評価した米国の研究などで同種接種と差がなかったことが報告されており、3回目接種に使用するワクチンは1、2回目に用いたワクチンの種類に関わらず、mRNA（ファイザー・モデルナ）が適当とし、どちらのワクチンも十分に効果が期待できるとしています。

●県の3回目接種ワクチン使用方法指針

①モデルナ：50歳以上の人に推奨

年齢層が高い人は副反応リスクが比較的 low、集団接種にも対応しやすいため。

②ファイザー：20代男性と10代以下の人に推奨

モデルナの副反応（心筋炎・心膜炎）の回避が必要な人、ファイザーでの接種が必要な人への接種を確実にを行うため。

※本指針は、被接種者に対する医学的知見などからではなく、県より各自治体に示された接種体制の基本的な考え方です。接種希望者のワクチンの選定を強制するものではありません

【5歳から11歳までの1、2回目接種について】

国の方針では、早ければ2月からの接種を可能としています。本市としても国の方針に基づき接種体制を整えているところです。

【注意】 国の接種方針が決定・変更された場合、掲載情報に変動が生じることがあります

問合せ 沼田市コロナワクチンコールセンター ☎
25-8861

東日本電信電話(株)群馬支店／(有)ヤマダイ物産(株)ヤマダイフーズ／群馬県トラック協会沼田支部 災害時における協定を締結しました

●相互協力に関する基本協定

本市と東日本電信電話(株)群馬支店は、災害時の情報連携や通信ネットワークの応急復旧を迅速に行うため、倒木などによる生活道路の寸断や通信遮断の復旧における、お互いの役割分担を改めて明記した協定を締結しました。

協定締結日 12月15日(水)



横山市長(左)と橋本寿太郎支店長(右)

●野菜などの供給に関する協定

本市と(有)ヤマダイ物産は、市内および災害時相互応援協定締結自治体で災害が発生したときに、被災者へ新鮮な野菜などを提供するための協定を締結しました。

※同様の協定を(株)ヤマダイフーズとも締結しました

協定締結日 12月15日(水)



横山市長(左)と小林昌子社長(右)

●物流に係る協力に関する協定

本市と県トラック協会沼田支部は、災害時に救援物資を迅速かつ的確に中継・配分するため、緊急輸送に係る車両、人、施設(災害時物流拠点)などの物流体制を、民間物流事業者と連携して確保する協定を締結しました。

協定締結日 12月15日(水)



横山市長(左)と入澤榮支部長(右)

問合せ 地域安全課防災安全係 ☎内線4022